



目的・想い

- 自然に親しみ、自然の活用を学ぶ
- 自然の恵みを知り、活用し、感謝の心を育てる
- 家や普段の生活では作るのが難しいモノを作ることで、達成感を味わってもら
- 田舎など自然がある場所へ街の人を連れて行き、街に住む人に自然に親しんでほしい
人が動けば→地域同士の交流が生まれる？

ツリーハウス
なんか楽しそう
作ってみたい

わくわくどきどき 空中基地 ~ツリーハウスを作ろう~

- | | |
|--------------------------|-----------------------|
| 対象 | 場所 |
| • 小学生とその家族
保護者も参加 | • 木縫の里
• 県立やしらの森公園 |
| • 定員20名 | 参加費 |
| • 1回では完成しない
全4回の夏休み企画 | • 各回1人500円 |

ツリーハウスを作る

ツリーハウスって...

- 生きた大きな木を芯柱に足場や屋根、壁など家の形を樹上に組み上げたもの
- 安全が確保できる設計
- 木材を中心に資材の確保と加工
- 人が乗っても大丈夫なものを高所にて施工、組み上げる
→ かなりの**専門性**、**製作費**、**労力**、**時間**が必要

ちょっと
ムリなのでは・・・

わくわくどきどき
空中基地
～ツリーハウスを作ろう～

諦めるには勿体ない...

- 実現化するには？
- 実現出来そうなことって？
- 参考書籍を見る

わくわくどきどき
空中基地
～ツリーハウスを作ろう～

一人一人がくつろげる程度の大きさで、
足場と天幕を吊り下げた形のツリーハウス？
→どうやら...ハンモックの変形型らしい

これを参考にツリーハウスに寄せたものを
考案してみる

わくわくどきどき
空中基地
～ツリーハウスを作ろう～

- メインの材料を木材から竹に変更
→加工が簡単、重量の軽減、調達可能
- 竹でスノコ状のデッキを組み、四隅からロープで吊り上げる
- デッキは2m～3m程を想定
- デッキの上に簡単な天幕を設置し、ハウス感確保
- 吊り上げる高さは、高くして1.5mまで
...1m程度でも目線が変われば十分楽しめる想定

出来そうです ♪



わくわくどきどき
空中基地
～吊りハウスを作ろう～

絹川 喜和美 松本 和子
栗影 久美 山口 典子
北出 大地 宮崎 敏子

吊りハウスについて

- 竹製、吊り下げ式では、対応年数は長くて2年
→そもそも木への負担や維持コストの観点や持続的な資源活用につながるなどから翌年募集の際には、取り壊すことを想定していたので、簡易な方が扱いやすい
- 組み立てに釘やネジを使用しない事も処理のしやすさに
- 薪として跡形なく処分可能
- デッキは平置きすれば、しばらくはベンチの様にも使用可能
- 吊り上げるロープの耐荷重に対し、竹の重さが想定しづらい

全4回予定

- 第1回 道具の使用練習、材料の調達・運搬
- 第2回 吊りハウス・デッキ部分制作
- 第3回 吊りハウス・デッキ部分制作、天幕(ティピー)部分作成、吊り上げ・**完成!**
- 第4回 完成パーティー、ピザなど昼食をつかって吊りハウスで食べて楽しもう

準備備品

やしろの森公園・木縫の里 借用可能備品

- 鋸、鉋、金鋸、かけや、ヘルメット、調理備品、救急箱

自然調達資材

- 竹、丸太、蔓

特殊資材

- 布(播州織)、廃材

購入物品

- ロープ(ザイル)、紐、針金、食材
軍手(滑り止め付き、子供の手にあうサイズ)

諸経費・広報について

- 必要経費
参加費と助成金の獲得により捻出したい
- 広報
今回は募集20名という事で
温暖化防止ネットメンバーを中心に口コミで呼びかけを行う

第1回について(募集内容)

- 日 時 7月21日(土)9時30分～15時(小雨決行)
- 持ち物 長袖・長ズボンなど作業可能な服装・運動靴、雨具、軍手(サイズが合い、滑り止め付きのもの) 飲み物、お弁当、など
- 対 象 小学生とご家族(保護者様も積極的に作業することを前提に募集)
※全4回に参加できるご家族
- 定 員 20名
- 参加費 2000円(全4回分)

今年の夏開催に向けて

- 日程の調整
夏休みの課題への手助けを売りとしたいので、8月中旬には最終第4回を実施できるよう各回の日程調整
- やしろの森公園
公園での活動へ許可が降りるよう手順を踏む必要がある
- 吊りハウスの試作
制作の算段は付いたとは言え、想像の域を出ないものを本番で作る訳にはいかない